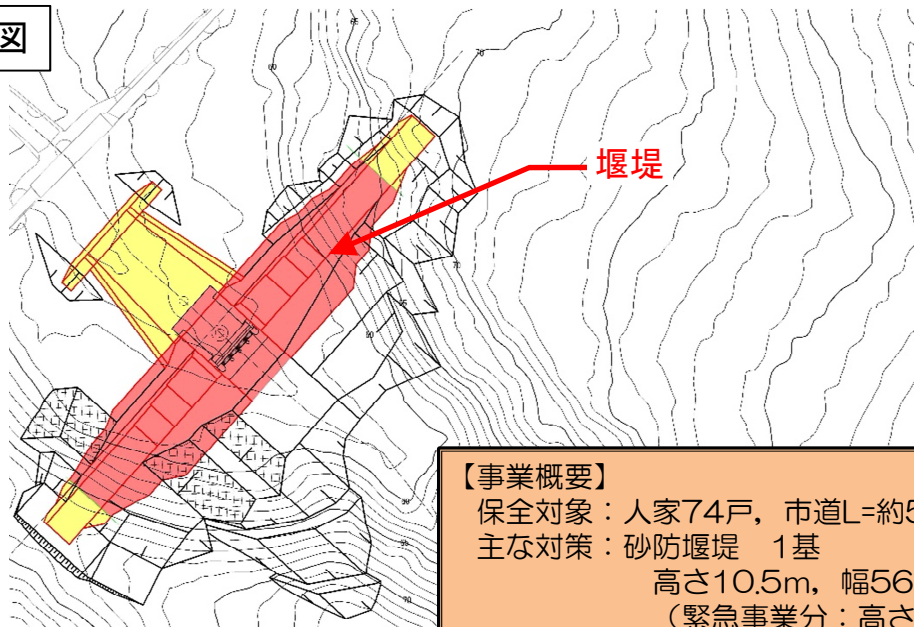


平成30年7月豪雨に伴い、呉市広三芦において発生した土砂災害(土石流)に対して、広島県が緊急的に実施している砂防激甚災害対策特別緊急事業が完了しました。(令和3年8月20日)

### 位置図



### 平面図



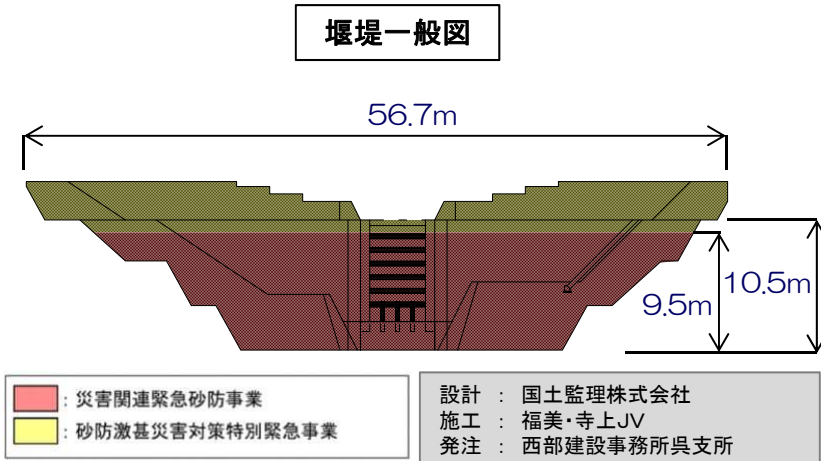
**【被害状況】**  
土砂災害発生日：平成30年7月7日  
半壊：3戸  
市道：約250m

**【事業概要】**  
保全対象：人家74戸，市道L=約560m  
主な対策：砂防堰堤 1基  
高さ10.5m，幅56.7m  
(緊急事業分：高さ9.5m)  
事業費：約2.6億円

### 被災状況



### 堰堤一般図



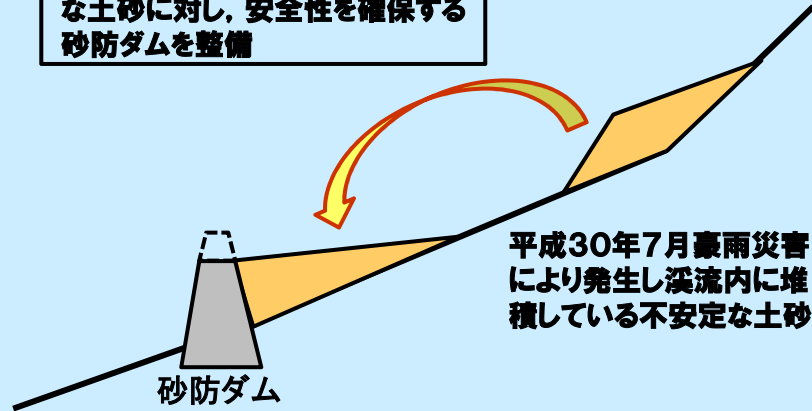
### ■進捗状況



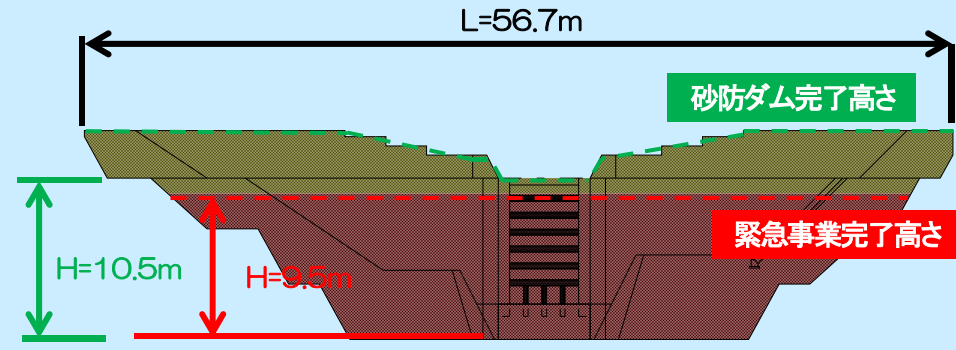
工事完了 (令和3年8月20日)

## 緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

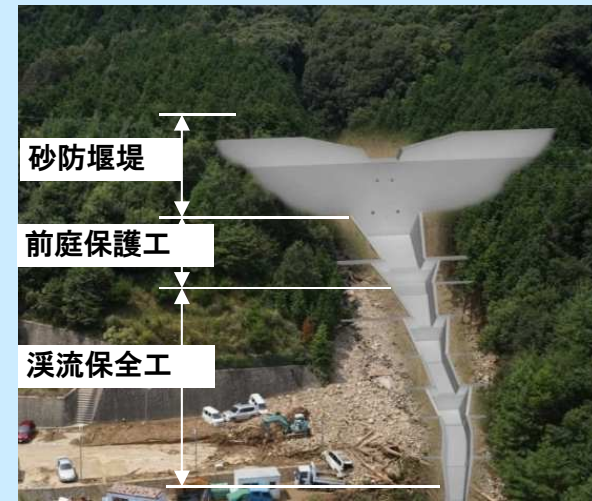
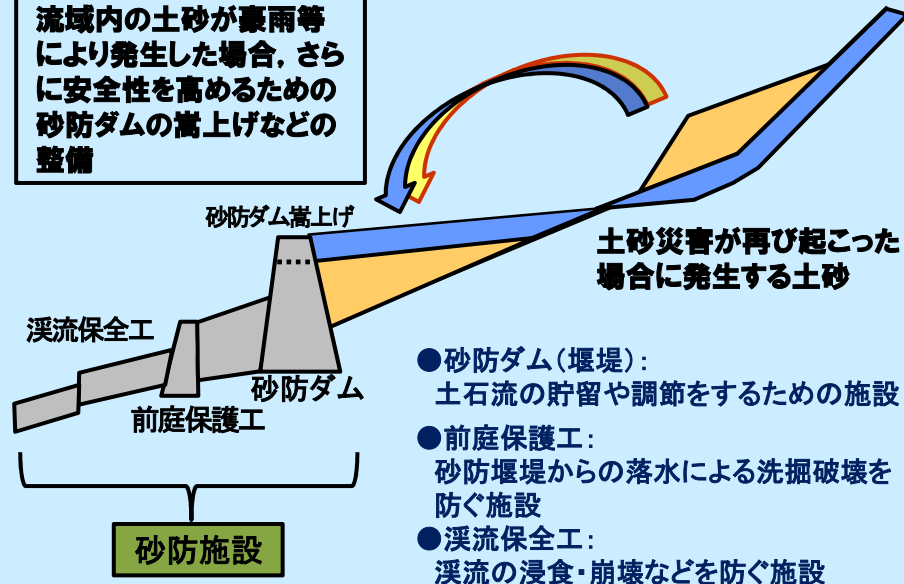


## 芦冠川砂防ダム



## 引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ